富山高等専門学校				開講年度 令和05年度 (2		.023年度) 授		業科目 -	インター	ンシップA	
科目基礎	情報										
科目番号						科目区分		専門 / 選択			
授業形態		実験・実	実験・実習			単位の種別と単位数		学修単位: 2			
開設学科				 [学専攻		対象学年	専1				
開設期後期						週時間数 2					
教科書/教材											
担当教員		百生 登									
到達目標											
実習内容を正しく理解して自身のものとし,状況に応じて的確に判断して作業でき、その内容を日誌に纏めることができる. インターンシップ内容を正しく理解して自身のものとし,報告書にまとめることができ、それを報告会で的確に説明することができる.											
ルーブリ	ーーー リック										
			理?		標準的な到達レベルの目安 未到達			未到達レ	到達レベルの目安		
実習状況およびインターンシップ 日誌			もの断	のとし、状況(く理解して自身の に応じて的確に判 る. また, 日誌も ている.	無足動で、実習先に迷惑をかけることなく取り組んでおり、日誌も過不足なく記述されている.		.でおり	遅刻する,無断欠席する等,実習に対する基本的な態度ができていない.		
インターンシップ内容の報告			も 会	実習内容を正しく理解して自身の ものとし、報告書にまとめ、報告 会において的確に説明することが できる.		実習内容を,ほにおり,報告書において説明する。	Pを,ほぼ正しく理解して 吸告書にまとめ、報告会に 記明することができる.		実習内容が理解できておらず,また報告会においても,正しく説明できない.		
学科の至]達目標項	目との関	係								
学習・教育	到達度目標		教育	到達度目標 C-	-3						
JABEE 1(2)(c) JABEE 1(2)(d)(2) JABEE 1(2)(d)(4) JABEE 1(2)(h)											
教育方法	5等	T									
専攻の区分に応じた 概要 就業体験を行うこ。 とを目的とする。				うことで、専門	美等(公立の試験所 [・] 門的知識や技術を習ん。	や研究所を含む) 导するとともに、i	におい [*] 就業意詞	て、長期休業 畿の涵養及ひ 	中に2週間 将来の職員	間(実質10日 業選択の参考(間) 以上の に資するこ
ガイダンス、講習会、研修会に参加する。 指導教員と相談の上インターンシップ企業を選定し、履修願いを提出する。 国内企業等において、2週間(実働10日間)のインターンシップ(就業体験等)を行い、日誌をつける。 事後、報告書を作成し、報告会を行う。											
注意点					るとともに、企業に		就業中の	の事故等に注	意するこ	Ł.	
	- Lui Lui			ない発表内容を	と総合的に評価し合	当を判定する。					
授業の属性・履修上の区分											
□ アクァ	イブラーニ	ンク									
				ICT 利用		□ 遠隔授業対応	<u>, </u>		☑ 夫務能	Ě験のめる教具	員による授業
₩₩₩	-			ICT利用		遠隔授業対応	<u>,</u>		仏 夫務約	発験のある教員	見による授業_
授業計画	<u> </u>							O 레'추 디 栖	仏 夫務的	をいめる教 見	意による授業
授業計画	11	週	授業内	内容	デ <i>ノは</i> ヽ.フ		週ごと	の到達目標			(による投業)
授業計画	1	週 1週	授業内インタ	内容 ターンシップカ			週ごと インタ	ーンシップの	の目的が理	解できる。	
授業計画	1	週 1週 2浬	授業内インタ	内容 ターンシップカ ターンシップラ	ガイダンス 受け入れ企業等の決		週ごと インタ	ーンシップの	の目的が理		
授業計画	1	週 1週 2浬	授業P インタ インタ 相談)	内容 ターンシップカ ターンシップラ	受け入れ企業等の決		週ごと インタ 自身の	ーンシップの	の目的が理した企業を	解できる。 選択する事が	
授業計画		週 1週 2週	授業/ インタ インタ 相談) インタ	内容 ターンシップカ ターンシップ受	受け入れ企業等の決 マナー講習会		週ごと インタ 自身の ビジネ	ーンシップの	の目的が理 した企業を 身について	解できる。 選択する事が いる。	
授業計画	II 3rdQ	週 1週 2週 3週 4週	授業内 インタ 相談) インタ インタ 国内介	内容 ターンシップだ ターンシップマ ターンシップす ターンシップす 全業等において	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て,2週間(実働10)	定(指導教員と	週ごと インタ 自身の ビジネ 社会人 インタ	ーンシップの 専門に合致し スマナーが身 基礎力とはた ーンシップタ	の目的が理 した企業を 身について よにかを理	解できる。 選択する事が いる。	できる。
授業計画		週 1週 2週 3週 4週 5週	授業内 インタ インタ インタ インタ インタ ロ内ゴ	内容 ターンシップオ ターンシップラ ターンシップす を業等において シップ(就業々	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等)	定(指導教員と	週ごと インタ 自身の ビジネ 社会人 くとがで	ーンシップ ^の 専門に合致し スマナーが身 基礎力とはな ーンシップが きる.	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修	できる。
授業計画		週 1週 2週 3週 4週	授業内 インタ インタ インタ インタ インタ ロ内ゴ	内容 ターンシップだ ターンシップマ ターンシップす ターンシップす 全業等において	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等)	定(指導教員と	週ごと インタ 自身の ビジネ インがで インタで インク	ーンシップで 専門に合致し スマナーが 基礎力とはた ーンシップが きる・ ーンシップが	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 Eに取組むこ iできる。
		週 1週 2週 3週 4週 5週	授業/ インタ インタ インタ インタ インタ インタ	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップ を業等において シップ (就業々 ターンシップ報	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等)	定(指導教員と 日間)のインタ	週ごと インタ 自身の 社会 インが イとが インク インク	ーンシップで 専門に合致し スマナーが 基礎力とはた ーンシップが きる・ ーンシップが	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修	できる。 Eに取組むこ iできる。
授業計画		週 1週 2週 3週 4週 5週	授業/ インタ インタ インタ インタ インタ インタ	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップ を業等において シップ (就業々 ターンシップ報	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等) 報告会	定(指導教員と 日間)のインタ	週ごと インタ 自身の 社会 インが イとが インク インク	ーンシップの 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーンシップを きる・ ーンシップ ーンシップ	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 Eに取組むこ iできる。
		週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	授業/ インタ インタ インタ インタ インタ インタ	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップ を業等において シップ (就業々 ターンシップ報	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等) 報告会	定(指導教員と 日間)のインタ	週ごと インタ 自身の 社会 インが イとが インク インク	ーンシップの 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーンシップを きる・ ーンシップ ーンシップ	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 Eに取組むこ iできる。
		週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	授業/ インタ インタ インタ インタ インタ インタ	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップ を業等において シップ (就業々 ターンシップ報	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等) 報告会	定(指導教員と 日間)のインタ	週ごと インタ 自身の 社会 インが イとが インク インク	ーンシップの 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーンシップを きる・ ーンシップ ーンシップ	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 Eに取組むこ iできる。
		週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	授業/ インタ インタ インタ インタ インタ インタ	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップ を業等において シップ (就業々 ターンシップ報	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等) 報告会	定(指導教員と 日間)のインタ	週ごと インタ 自身の 社会 インが イとが インク インク	ーンシップの 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーンシップを きる・ ーンシップ ーンシップ	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 Eに取組むこ iできる。
	3rdQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	授業/ インタ インタ インタ インタ インタ インタ	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップ を業等において シップ (就業々 ターンシップ報	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等) 報告会	定(指導教員と 日間)のインタ	週ごと インタ 自身の 社会 インが イとが インク インク	ーンシップの 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーンシップを きる・ ーンシップ ーンシップ	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 Eに取組むこ iできる。
		週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	授業/ インタ インタ インタ インタ インタ インタ	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップ を業等において シップ (就業々 ターンシップ報	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等) 報告会	定(指導教員と 日間)のインタ	週ごと インタ 自身の 社会 インが イとが インク インク	ーンシップの 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーンシップを きる・ ーンシップ ーンシップ	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 Eに取組むこ iできる。
	3rdQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	授業/ インタ インタ インタ インタ インタ インタ	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップ を業等において シップ (就業々 ターンシップ報	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等) 報告会	定(指導教員と 日間)のインタ	週ごと インタ 自身の 社会 インが イとが インク インク	ーンシップの 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーンシップを きる・ ーンシップ ーンシップ	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 Eに取組むこ iできる。
	3rdQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	授業/ インタ インタ インタ インタ インタ インタ	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップ を業等において シップ (就業々 ターンシップ報	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等) 報告会	定(指導教員と 日間)のインタ	週ごと インタ 自身の 社会 インが イとが インク インク	ーンシップの 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーンシップを きる・ ーンシップ ーンシップ	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 Eに取組むこ iできる。
後期	3rdQ 4thQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	授業ペイイングイイ 国一イ イングイング イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップ可 企業等に就業 ターンシップ申 ターンシップ日	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等) 報告会 日誌、報告書の提出	定(指導教員と 日間)のインタ	週ごと インタ 自身の 社会 インが イとが インク インク	ーンシップの 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーンシップを きる・ ーンシップ ーンシップ	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 Eに取組むこ iできる。
後期	3rdQ 4thQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 - ユラムの	授業ペイイングイイ 国一イ イングイング イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップラ 企業等において シップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 本験等) 報告会 日誌、報告書の提出	定(指導教員と 日間)のインタ	週ごと インタ 自身の 社会 インが イとが インク インク	ーンシップの 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーンシップを きる・ ーンシップ ーンシップ	の目的が理 した企業を 身について なにかを理 もで安全か	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 に取組むこ できる。 書にまとめ
後期	3rdQ 4thQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	授業ペイイングイイ 国一イ イングイング イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・	内容 ターンシップラ ターンシップで ターンシップで ターンシップに が ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンション ターンション アーション アーシ アーシ ア アーシ アーシ アーシ ア ア アーシ ア アーシ ア アーシ ア ア ア ア	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て,2週間 (実働10 本験等) 報告会 日誌、報告書の提出	定(指導教員と 日間)のインタ 。	週ごと インタ 自身のネ人 イとインがク インプンこ	ーンシップで 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーシップで ーンシップ ーンシップで ランシップで	の目的が理 した企業を 身について理 もで安全か で取り組ん	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 Eに取組むこ iできる。
後期	3rdQ 4thQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 - ユラムの	授業ペイイングイイ 国一イ イングイング イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・イング・	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップラ 企業等において ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 体験等) 報告会 日誌、報告書の提出 目標 学習内容の到達目標 高専で学んだ専門分	定(指導教員と 日間)のインタ 。	週ごと タ 自 ビ 社 イと イイる イイる かまり	ーンシップで 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーシップで ーンシップ ーンシップで ランシップで	の目的が理 した企業を 身について理 もで安全か で取り組ん	解できる。 選択する事が いる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 に取組むこ できる。 書にまとめ
後期 モデルニ 分類	3rdQ 4thQ ファカリキ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 7 分野	授業ペングイイング インタイプ イング 学習	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップラ 全業等において シップラ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ マップ	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間 (実働10 本験等) 報告会 日誌、報告書の提出 目標 学習内容の到達目標 高専で学んだ専門が活用・応用されての	定(指導教員と 日間)のインタ 。	週ごとターロー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	ーンシップで 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーンシップラーンシップランシップランシップランシップランシップランシップランシップランシップラ	の目的が理 した企業を 身について はにかを理 たで安全か で取り組ん で取り組ん	解できる。 選択する事がいる。 解できる。 つ真摯に研修 だ内容を報告 が内容を報告	できる。 に取組むこ できる。 書にまとめ 授業週 後5,後7
後期	3rdQ 4thQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 7 分野	授業ペングイイング インタイプ イング 学習	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップラ 全業等において シップラ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ ターンシップ マップ	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 体験等) 報告会 日誌、報告書の提出 目標 学習内容の到達目標 高専で学んだ専門分	定(指導教員と 日間)のインタ 。	週ごとターロー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	ーンシップで 専門に合致し スマナーが 基礎力とはな ーンシップラーンシップランシップランシップランシップランシップランシップランシップランシップラ	の目的が理 した企業を 身について はにかを理 たで安全か で取り組ん で取り組ん	解できる。 選択する事がいる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告	できる。 に取組むこ できる。 書にまとめ 授業週 後5,後7 後5,後6,後 7
後期で対対の対対を対対である。	3rdQ 4thQ ファカリキ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 7 分野	授業ペングイイング インタイプ イング 学習	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップブリンシッツが アクターンシップラ インションション ターンシップラ アクターンシップ アクターンションション アクターンション アクターンション アクターン アクターン アクターション アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクター アクター アクター アクター アクター アクター アクター アクター	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10) 本験等) 報告会 日誌、報告書の提出 「世標」 学習内容の到達目標 学習内容の到達目標 「学習内容の到達目標」 「お用されてし 企業人として活躍できる。 コミュニケーション	定(指導教員と 日間)のインタ 。 一部のインタ 。 一部のできるために自身に、 のが、これでは、 のが、これ	週ごと タード 社 イと イイる かっぱん かっぱん かっぱん タで タタと かっぱん タで タタと かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん	ーンシップで 専門に合致し スマナーが野 基礎力とはな ーさる・シップラーンシップ ーンシップランできる。	の目的が理 した企業を 引にかを全か で取り組ん で取り組ん でのように	解できる。 選択する事がいる。 解できる。 つ真摯に研修 だ内容を報告 が内容を報告	できる。 に取組むこ できる。 書にまとめ 授業週 後5,後7
後期で対対がある。	3rdQ 4thQ 1アカリキ 態性(人間)	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 7 分野	授業ペングイイング インタイプ イング 学習	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップブリンシッツが アクターンシップラ インションション ターンシップラ アクターンシップ アクターンションション アクターンション アクターンション アクターン アクターン アクターション アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクター アクター アクター アクター アクター アクター アクター アクター	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10 体験等) 報告会 日誌、報告書の提出 目標 学習内容の到達目標 高専で学んだ明されてい 企業人として活躍できる。	定(指導教員と 日間)のインタ 。 一部のインタ 。 一部のできるために自身に、 のが、これでは、 のが、これ	週ごと タード 社 イと イイる かっぱん かっぱん かっぱん タで タタと かっぱん タで タタと かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん	ーンシップで 専門に合致し スマナーが野 基礎力とはな ーさる・シップラーンシップ ーンシップランできる。	の目的が理 した企業を 引にかを全か で取り組ん で取り組ん でのように	解できる。 選択する事がいる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告 ジストロックでは、 では、 できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる.	できる。 に取組むこ できる。 書にまとめ 授業週 後5,後7 後5,後6,後 7
後期で対対の対対を対対である。	3rdQ 4thQ 1アカリキ 態性(人間)	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 7 分野	授イイ相イイ 国ニイ イ 学 志 習	内容 ターンシップラ ターンシップラ ターンシップブリンシッツが アクターンシップラ インションション ターンシップラ アクターンシップ アクターンションション アクターンション アクターンション アクターン アクターン アクターション アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクターン アクター アクター アクター アクター アクター アクター アクター アクター	受け入れ企業等の決 マナー講習会 事前研修会 て、2週間(実働10) 本験等) 報告会 日誌、報告書の提出 「世標」 学習内容の到達目標 学習内容の到達目標 「学習内容の到達目標」 「お用されてし 企業人として活躍できる。 コミュニケーション	定(指導教員と 日間)のインタ 。 一部のインタ 。 一部のできるために自身に、 のが、これでは、 のが、これ	週ごと 夕の ネ 人 夕で 夕 夕と 知る 必 の 「社会	ーンシップで 専門に合致し スマナーが野 基礎カとはな ーさーンできる。 ーンンできる。 企業等でと を大として備	の目的が理 した企業を 引にかを全か で取り組ん で取り組ん でのように	解できる。 選択する事がいる。 解できる. つ真摯に研修 だ内容を報告 ジストロックでは、 では、 できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる.	できる。 に取組むこ できる。 書にまとめ 授業週 後5,後7 後5,後6,後 7

総合評価割合	50	50	100
基礎的能力	50	50	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0